
愛の形

hirokatsu_k

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

愛の形

【Nコード】

N1641J

【作者名】

h i r o k a t s u k

【あらすじ】

愛情の無い男、周りは祖父をそう言った。でも、僕は見た。
ちゃんと祖父は愛情を持っていた事を。

祖父は非常にひねくれている。

周りから差し入れをもらっても、そんなもの要るか、と断ってしまふ。

祖父は祖母に対しても厳しかった。祖母が孫の僕に話す内容でも自分が気に入らなければ、そんな下らない話をするな、と怒鳴りつけた。

八年前に祖母が足を骨折して入院した時も、祖父の性格は変わらなかった。

車で一時間程かかる病院に入院した祖母のお見舞いに行っても、必要な荷物を置き、一言一言会話を交わすとさっさと帰ってしまふ。

そんな祖父に周りは愛情の無い男だと言った。

それから祖母は、入院中に肋骨を骨折し、入院が延期した。元々牛乳などが嫌いでカルシウムが不足していた。

「骨粗鬆症」。

祖母は、入院中に寝返りを打った時にベッドの柵に胸部を打ちつけその際に肋骨を骨折したらしい。

結局、祖母は八年間入院したままだった。

その間、胃ガンが発見されたり、肺炎を起こしたりと様々な病気を併発し続けた。

ついには口から物を食べる筋力さえ衰え、腹部にチューブを繋ぎ必要なエネルギーを補給していた。

そして……。

母から僕の携帯に留守電が入っていた。

おばあちゃん、駄目だったよ。

その一言を伝える母の声は、ひどく僕の胸に突き刺さった。

実家に戻り、葬儀を終え、祖母の亡骸を火葬場に運んだ。

1時間ほど後、そこに祖母の身体は無かった。

祖母の骨は高温の熱に耐え切れず、半分以上が原型を留めていなかった。

少ない骨を骨壺に入れる。触ればあっという間に崩れてしまうので、

慎重に拾った。

その中から太いし字の鉄が出てきた。

僕の隣で骨を拾っていた祖父が口を開いた。

それがおばあちゃんの足だよ。

祖母の骨は柔らか過ぎた為、ボルトで補強できなかったそうだ。その為、骨の代わりに鉄を入れていたらしい。

祖父はその鉄を拾い上げ、こう言った。

こんなの入ってたら、そりゃ痛いだろうな。

ずっと、ずっとおばあちゃんは痛い、痛いって言ってたよ。

こんな物入れられて、こんな物で・・・

それから祖父は黙ってしまった。

家に帰り、一通り片付けが終わった時、祖父の姿が見えなくなっ
た。

祖母の遺骨のある部屋に行くと、

暗い部屋で祖父は祖母の遺影と向かい合っていた。

祖父は涙を流しながら、祖母の遺影に話しかけていた。

何を話しかけていたのかは聞こえなかったが、祖父がこう言った
事だけは

聞こえた。

ありがとう、本当にありがとう。

僕が生きてきた人生よりも、長い時間を二人は過ごしていた。
祖父は祖母をちゃんと愛していたんだ。

そう思ったら、僕の目から涙が流れた。

それからすぐ、祖父が立ち上がった。

もうちょっとしたら、すぐにそっちへ行くからな。

いつか祖父も祖母に会いに行く時がくる。

僕らには悲しい別れでも、

二人にとっては再会の時なんだね。

いつか再会したら祖父は祖母に何を話すのだろう。
いつか再会したら祖母は祖父に何を聞くのだろう。

いつか再会したら二人はまた一緒に歩き出すだろう。
その時まで、待っててね。

おばあちゃん。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1641j/>

愛の形

2010年10月28日07時27分発行